



かみな 神鳴り 突然に牙をむく自然

写真：市民リポーター大坪政文さん／8月撮影

避難の時期を分かりやすく 警戒レベル **4** で全員避難 あつぎ 元気Wave
7/1～CATVで放送

今季から、水害・土砂災害が起きた場合、5段階の「警戒レベル」で避難を呼び掛けます。

警戒レベル	避難情報など
5 災害発生。命を守る行動を	災害発生情報
4 全員避難 …災害発生の可能性が極めて高いためすぐに避難	避難指示(緊急) 避難勧告
3 高齢者などは避難 …高齢者・障がい者・乳幼児連れなど、移動に時間のかかる方は避難	避難準備・高齢者等 避難開始
2 避難行動を確認	洪水・大雨注意報など
1 防災気象情報に注意	早期注意情報

確認しよう 情報伝達ツール

警戒レベルを伝える防災行政無線の内容は、次の方法でも確認できます。

- 市ホームページ
- メールマガジン
- TVKデータ放送
- 防災ラジオ
- テレホンサービス
- 緊急災害情報メール

詳しくは
厚木市 防災情報

かつて天災は、神の怒りだと考えられていた。人々は雷や洪水など自然の力に畏れを抱き、供物をささげ、祭事を催すことで鎮めようとした。

長い年月を重ね、私たちは自然の脅威から身を守るすべを蓄えてきた。避雷針を立て、川に堤防を造り、高い確率で天気を予測できるようになった。しかし、見知ったはずの自然は、急にその表情を変える。

命を守るためには、刻々と変わる状況をいち早く把握し、迷わず行動へ移す心構えが欠かせない。7月は雨が多い季節。今一度、いざという時の備えに目を向けたい。

固危機管理課 25-2190

Zoom Up

市民目線で8事業を点検・評価

市民参加型外部評価を実施

外部評価は、大学教授や市民の皆さんなどが、市の事業を点検・評価し、改善につなげる取り組みです。評価は公開で実施し、誰でも参加できます。広く皆さんの意見を取り入れ、より良いまちづくりを進めていきます。

誰もが住みよいまちをつくるには、市の取り組みに市民の皆さんの意見を反映させていくことが大切です。市民ニーズを的確に把握し、事業の改善に生かすことで、市民サービスの向上につながります。

市では、市の事業を経営的な視点や市民の目線で点検し、改善するため2008年に外部評価を開始。これまでに139事業を評価し、皆さんの意見を市の取り組みに反映させてきました。

誰でも手軽に参加できる

評価をするのは、大学教授や市内企業の従業員、公募市民など6人の評価委員と、無作為に選ばれた60人の市民モニターです。事業の内容や費用対効果、市民の満足度などを、委員と事業を担当する市職員の質疑応答を通じて

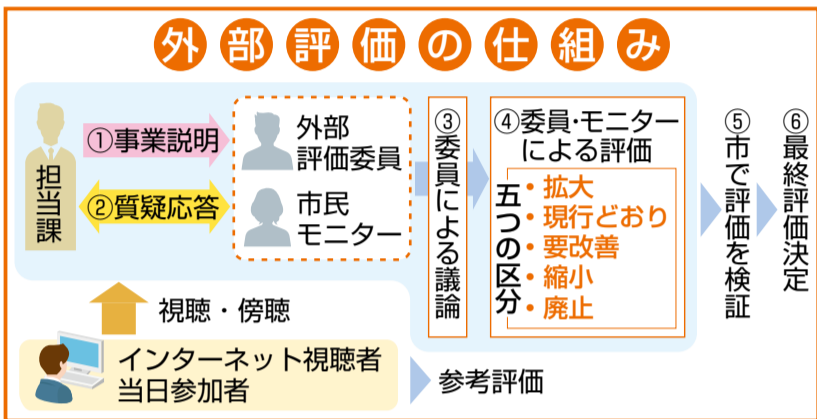
してきました。

検証。最後に五つの区分で評価します(左図参照)。

昨年度の評価にモニターとして参加した今野美保さん(31・下荻野)は「自分の生活に関係がなさそうな事業や知らなかった取り組みも、市職員の説明と委員の議論を聞くことで、理解や興味が高まりました。まちづくりが身近に感じられ、市の取り組みに関心を持つようになった」と話します。



昨年度の外部評価の様子



市の取り組みに目を向けるきっかけに



外部評価委員
早稲田大学マニフェスト
研究所事務局長
中村健さん(47)

厚木市の外部評価は、市民モニターやインターネット配信の導入など、市民の皆さんが参加できるのが特徴です。評価への参加に特別な知識はいりません。自分の物差しを持って、点検・評価してください。一人一人が違う考えでも、意見や要望を伝えていく心掛けがまちを良くしていきます。多くの方が外部評価に参加し、市の取り組みに関心を持ってもらえればと思います。

行政経営課 ☎225-2160

結果は、市ホームページや広報あつぎで公開。評価結果を次年度予算へ反映するなど、事業の見直しに生かしています。17年度に評価の対象となった災害時の避難所運営委員会の事業は「避難訓練などは市内の事例を共有したほうが良い」との意見を受け、新たなマニュアルの作成や避難所の開設訓練などの取り組みを進めました。

市では、これからも市民協働によるまちづくりを進め、市民の皆さんがより快適に暮らしていけるよう取り組んでいきます。

結果は市政に反映

外部評価は公開で実施するため、委員やモニター以外の方も参加できます。会場での傍聴はもちろん、インターネットでも議論の様子をリアルタイムで配信。パソコンやスマートフォンで視聴や投票が可能です。参加いただいた皆さんの意見は、参考評価として生かされます。

厚木の魅力を再発見 わたしの住むまち キャッチフレーズを募集

まちづくりの方向性を定める新たな総合計画の策定に向けて、まちの魅力や市への愛着を表現するキャッチフレーズを募集します。

- 次のテーマ①～③に続くフレーズを募集。
- ① 「わたしが住んでいるあつぎは、」
 - ② 「わたしが学んでいるあつぎは、」
 - ③ 「わたしが働いているあつぎは、」

例)「わたしが住んでいるあつぎは、いっしょに育ててくれる」

企画政策課 ☎225-2455

詳しくは 厚木市 キャッチフレーズ

検索



最優秀作品はデザイナーによるイラスト入りで総合計画の冊子に掲載

ハガキ、ファクス、Eメールにキャッチフレーズ、〒住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書き、9月30日(必着)までに〒243-8511企画政策課☎225-3732・✉1100@city.atsugi.kanagawa.jpへ(市HPからも応募可)。1テーマ当たり1人1点。

外部評価に参加しよう

開催日	時間	対象事業
7月27日	13時～	幼稚園型一時預かり事業補助金 (一時預かり保育の利用者数・時間に応じた補助金)
	14時～	障がい者雇用奨励交付金 (障がい者の安定的な雇用を促進するための奨励金)
	15時～	ひとり暮らし高齢者等支援事業費 (緊急通報システムの貸与や救急医療情報セットの配布)
	16時～	高齢者バス割引乗車券購入費助成事業 (バス割引乗車券の購入費用の一部を助成)
7月28日	13時～	生物多様性生きもの調査推進事業費 (生物多様性保全のため、市版レッドデータを作成)
	14時～	農業水利施設改修事業費 (かんがい排水路や取水堰の整備と破損箇所の改修)
	15時～	登校支援推進事業費 (学校や児童・生徒の実状に応じた不登校対策)
	16時～	中学校少人数数学級実施事業費 (中学校に非常勤講師を派遣し、少人数数学級を実施)

【会場】 あつぎ市民交流プラザ 当日直接会場へ。

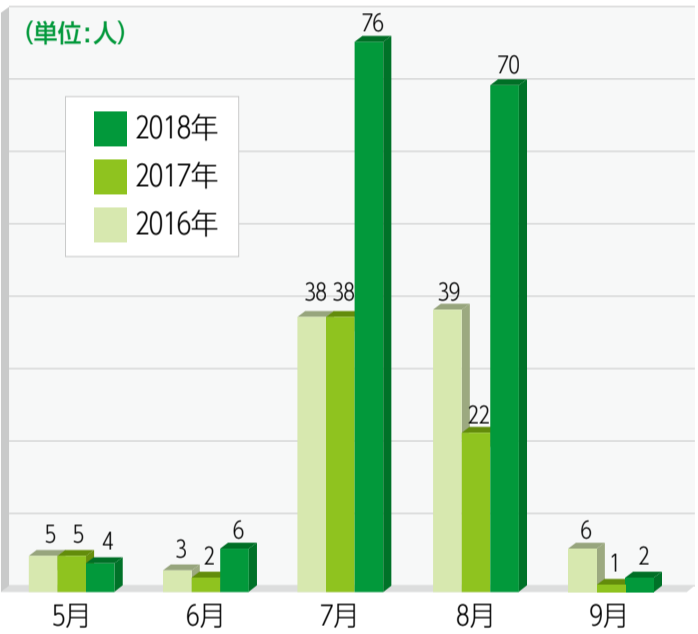
インターネットでも参加できます 市HPから視聴と電子投票ができます 詳しくは 厚木市 外部評価 検索

行政経営課 ☎225-2160



5月にも30度以上の真夏日を記録し熱中症での搬送者が出た

熱中症での救急搬送人数(市内)



誰もが熱中症になり得る という意識を持って

市立病院 内科医師 佐々木知也さん

暑さに体が慣れる「暑熱順化」が十分でないこの時期は、熱中症の危険性が最も高まります。汗をかくことは、体の熱を外に逃がす効果があります。普段から、運動やお風呂などで汗をかきやすい状態しておくことも熱中症の予防につながります。

水分補給は「早め、少なめ、小まめ」が原則です。人の体は、1分間に5リットルほどしか水分を吸収しません。喉が渇いてから一気に水を飲んでも多くは尿として排出されてしまうため、効果的な水分補給になりません。

熱中症の対策は、「自分もなり得る」という意識を持つことから始まります。暑い場所での仕事や行事などが予定されていたら、事前にしっかりと備えておきましょう。

…… 熱中症かな?と思ったら ……

- 1 建物や日陰など涼しい場所へ移動**
冷房の効いた部屋や風通しの良い場所へ
- 2 衣服を緩めて体を冷やす**
扇風機で風を当てたり、氷で首や脇の下、太ももの付け根などを冷やしたりして体温を下げる
- 3 水分・塩分を補給する**
スポーツドリンク、経口補水液などが効果的

**こんな時は
すぐに
救急車!!**

- ・呼び掛けに反応しない、返事がおかしい
- ・高熱やけいれんがある
- ・真すぐに歩けない
- ・水を自分で飲めない

Zoom Up

小まめな水分補給と体調管理を 熱中症にご用心

熱中症は、命を脅かす危険な健康障害です。7月は、梅雨明けなどで急に気温が上がり、発症の危険性が最も高まります。小まめな水分補給など、日頃から暑さへの備えを心掛け、熱中症を防ぎましょう。

高齢者と幼児は要注意

記録的な猛暑が続いた昨年、全国では1500人余りが熱中症で命を落としました。市内でも、例年を大きく上回る約160人が救急搬送されています(左グラフ参照)。熱中症は、急な気温の上昇に体が順応せず、体温調節機能が働かなくなることで起こります。初期には、立ちくらみや頭痛の症状が現れ、重症化するとけいれんや高熱、意識障害などで、死に至る恐れもあります。温暖化が進む中、熱中症にならないためには、暑さを見据えた事前の準備が大切です。

熱中症は、暑さによる体内の水分や塩分バランスの乱れなどが原因です。そのため、予防には、適切な水分・塩分補給が欠かせません。市立病院の佐々木知也医師は「喉の渇きを感じる時点で、体は脱水傾向にある。体が吸収しやすい塩分と糖質を含んだ飲み物を、早めに、少しずつ、小まめに取ることが大切」と呼び掛けます。年代別に見ると、最も熱中症になりやすいのは高齢者です。高齢になると、

気候や体調に合わせた行動を

体の水分量の低下に加え、喉の渇きを感じにくくなることなどから、意識的な対策が必要です。高齢者の次にかかりやすいのが幼児。身長が低く地面からの照り返しを強く受けるだけでなく、発汗などの体温調節機能が未発達なため、熱が体にもりやすい特徴があります。外出するときは、保護者などが気を配り、水を飲ませたり帽子をかぶせたりすることが必要です。

熱中症は、急な気候の変化に体がなじめずに起こるケースが多く見られます。気候をあらかじめ把握し、服装やエアコンの温度設定を調節するなどの対応が熱中症を防ぎます。体の不調も熱中症を引き起こす要因の一つ。風邪や睡眠不足などの場合は、無理をせず体調に合わせた行動が不可欠です。7・8月は、熱中症予防強化月間です。元気に楽しく夏を過ごすために、熱中症への備えをみんなで考えてみましょう。

健康長寿推進課 ☎25-2174

気を付けて!

光化学スモッグ

光化学スモッグは、排気ガスなどが紫外線に反応して起こる大気汚染です。発生すると、目や喉、呼吸器などに悪影響を与えます。発生情報を把握し、被害に遭わないようにしましょう。

生活環境課 ☎225-2752

◆光化学スモッグが発生したら?

光化学スモッグが発生すると、県から注意報や警報などが出されます。情報を得た場合は、次の行動を取りましょう。

- 1 屋外での激しい運動を止める
- 2 体調の悪い子どもなどは屋内で休ませる
- 3 窓を閉める

◆どんな被害がある?

- 1 目や喉の痛み
- 2 頭痛
- 3 呼吸が苦しく感じる

うがいや洗眼をして、屋内で安静にする



注意報などが発令されると公共施設に注意看板を掲示



本厚木駅前の電子看板「あつナビ」でも発生時の対応方法を紹介

発生情報

- 1 県テレホンサービス ☎050-5306-2687
4~10月に自動音声で情報提供
- 2 あつぎメールマガジン
「光化学スモッグ・PM2.5注意情報」を提供
- 3 その他
公共施設での看板掲示や防災行政無線でも周知

あつぎメールマガジンの登録はこちら



夢への一歩

あつぎ起業スクールから踏み出す

「自分の店を持ちたい」「独立したい」。起業の夢を持つ人を後押しするため、市が開講する起業スクール。動機や業種は違っても、同じ目標を持つ人々が集まる場合は、熱いエネルギーに満ちている。受講をきっかけに、夢への一歩を踏み出した人たちを追った。

◎産業振興課 ☎225-2832

あつぎ 元気Wave
7/1~CATVで放送

姉妹で夢見た スープカレー店

「いらっしやいませ」。旭町の路地の一角、真新しい店内に姉妹二人の声が響く。足を踏み入れると、香辛料の香りが鼻をくすぐる。「こちらへどうぞ」と席に案内するのは、妹の花井恵さん(28)・長谷。厨房では注文を受けた姉の友美さん(35)が手際よく調理し、料理を盛り付けていく。二人の夢だった店は今日、開店を迎えたばかりだ。

夢を現実にする手掛かり

「大好きなバリ島の料理を使った店を厚木に開きたい」。20代の頃、バリ島



カウンターの色に合わせ、色見本から壁紙を選ぶ

一つずつ壁を乗り越える

受講して見えてきたのは、利益計画や資金調達、顧客獲得など、挙げれば切りがないほどの課題だった。圧倒された友美さんだったが、講義を受け、創業計画を作ると、何から手を付ければいいのか次第に見えてきた。「不安もあるけど、今やらなきゃ絶対に後悔する」と自分を奮い立たせ、卒業後すぐに開店に向けて奔走。スクールで教わった猪熊正美先生には、店を出す場所や一日に必要な売り上げなど、何度も相談してアドバイスをもらった。経営面の課題をクリアしていく傍ら、味にも改良を重ねた。バリに渡って料理教室を開く日本人を訪ね、香辛料の調合を改めて学び、帰国後、起業スクー



素材にこだわった自慢のスープカレーを振る舞う恵さん(左)と友美さん(右)



お薦めは鳥肉を使ったアヤムスープカレー



開店前日、友人と家族に、味や接客の意見を聞いた

迎えた開店初日

開店初日は多くの人が店を訪れた。工事中から楽しみにしていたという近所に住む女性や、店頭の貼り紙を見て来店した会社員の男性など、昼時は大半の席が埋まり、にぎやかな開店となった。手伝いに来ていた家族や友人も帰り、二人だけになった店内は静けさを取り戻す。友美さんは明日の仕込みをしながら「これからが大変だろうけど、二人で楽しくやっていきたい」と笑った。起業スクールをきっかけに、夢の実現に向け歩き出した二人。ここから、本当の始まりだ。

ゼロからのスタート

開院して間もない頃は、ほとんど患



待合室で患者と談笑する佐藤さん

丁寧な仕事で 信頼を積み上げる

「ここは大柄というつぽです。刺していきますよ。慣れた手つきで針を持ち、一瞬でつぽを突き止める。丁寧に、素早く、まるで肌に吸い込まれるように、細い針を刺していく。旭町に開院して三年目になる鍼灸師の佐藤武さん(53)・七沢も、起業スクール卒業生の一人だ。きっかけは、41歳の時に病気で視力が大幅に低下し、長年勤めた会社を辞めたことだった。転職は難しいと思い、鍼灸師を志した佐藤さん。平塚市の職業訓練校で学び、修行を経て、はりきゅうや指圧、マッサージなどの技術を身に付け、50歳で国家資格を取得した。開院を決めた時、融資や経理を学ぶために起業スクールを受講した。「強い気持ちとやる気を持って受けたからこそ、得られるものも多かった」と、佐藤さんは当時を振り返る。

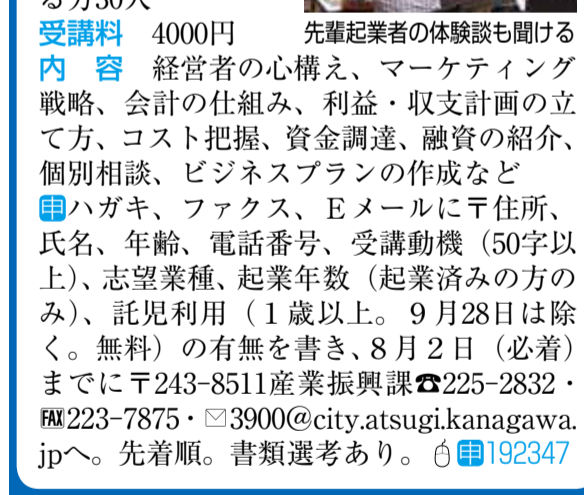
日々が喜び

休日は勉強会に出たり、専門書の音声を聞いたり、常に学び続け技術の向上を目指している佐藤さん。楽な毎日ではないが「今では、日々が喜び」と笑顔を見せる。待合室には、患者が持つて来て、世話もしてくれているたくさんの鉢植えが並ぶ。鮮やかに咲く花々は、患者と佐藤さんの信頼の証だ。新たな挑戦をしたからこそ、得られる喜びがある。夢をかなえるために一歩を踏み出す人の力は、これからも活気あるまちを作っていく。

あつぎ起業スクール

中小企業診断士や税理士などの専門家から、経営の基本を学べます。起業を目指す人を応援し、産業の活性化につなげようと2008年に始まり、432人が受講、78人が起業しています。

日時 8月31日、9月7・14・28日、10月5・12日(全6回)。13~17時
会場 厚木商工会議所
対象 市内で起業予定または起業後原則1年以内で全日程に参加できる方30人
受講料 4000円 先輩起業者の体験も聞ける
内容 経営者の心構え、マーケティング戦略、会計の仕組み、利益・収支計画の立て方、コスト把握、資金調達、融資の紹介、個別相談、ビジネスプランの作成など
☎ハガキ、ファクス、Eメールに〒住所、氏名、年齢、電話番号、受講動機(50字以上)、志望業種、起業年数(起業済みの方のみ)、託児利用(1歳以上。9月28日は除く。無料)の有無を書き、8月2日(必着)までに〒243-8511産業振興課 ☎225-2832・☎223-7875・☎3900@city.atsugi.kanagawa.jpへ。先着順。書類選考あり。☎192347



講師4人が一丸となってサポート

来てくれたからには、受けて良かったと満足してほしいという思いから、講義の分かりやすさはもちろん、テキストが常に最新の社会情勢に適合していることや、気軽に相談できる環境づくりを意識しています。また、講師全員が全ての日程に参加することで一人一人の特性や理解度を把握し、手厚いフォローができる体制を整えています。起業することはゴールではなく、あくまでもスタート。「起業して成功することこそ本当の目標であり、講師の願いでもあります。急ぎすぎている人にはブレーキをかけ、勇気が足りない人には後押しをするなど、その人に合ったサポートを心掛けています。



起業スクール講師 税理士 猪熊正美さん(49)

活躍する先輩に聞きました! ~起業スクール卒業生の声~

CASE1 受講者同士の交流も魅力の一つ



2016年受講
ピアノ教室を
2カ所開校
神田裕子さん(52)

生徒との会話も大切にしている

萩野の自宅でピアノ講師をしていましたが、進学すると通えないという生徒の声を聞き、寿町に二つ目の教室を開きました。家賃や光熱費といった自宅とは異なる経費の発生など、課題がありましたが、生徒のために運営していかなければと思い、スクールを受講しました。今までは教育や奉仕のつもりで講師をしていましたが、月謝を売上と考えるなど、経営の視点から捉え直すことができました。また、受講者の仲間との出会いも魅力の一つ。異業種、異年齢の人たちと交流するのは新鮮でした。今でもお互いのお店にチラシを置いたり相談し合ったりと、つながりを持っています。

CASE2 仕事は人とのつながりから生まれる



2011年受講
社労士事務所を
開所
中村貴代美さん(49)

契約先を訪ね、相談に乗る

労務管理や保険など、会社が抱えるさまざまな問題の相談に乗っています。開業当時、顧客を得るために飛び込み営業をしたり、セミナーの講師をしたりと、思いがけない行動をしました。今のやり方で良いのか、他の方法がないかと模索していた時、スクールを受講しました。受講者との交流が刺激になり、改めて人とのつながりの重要性を感じました。商工会議所を通じて地域のイベントに参加するようになると、地域とのつながりができ、徐々に顧客が増えていきました。今でも、会社に関する法律などの情報を紹介する便りを発行し、契約先とのつながりを密にすることを心掛けています。

CASE3 事業承継のため法人化へ



2014年受講
運転補助装置を
車に取り付ける
代理店を共同経営
松木康浩さん(46)

車いすを電動で収納する装置

今の会社には、もともと客としてお世話になっていました。その頃は個人事業主で、後継ぎがないことから、共同出資の話を持ち掛けられました。大好きな自動車に関わる仕事がしたいという夢もあり、長年勤めた会社を辞め、出資を決めました。スクールを受講したのもその頃で、法人化に当たって、創業計画を立てたことで流れが整理でき、自分なりに勉強もできました。現在は、共同経営者として営業を担当していますが、前職よりお客さまと深く関わることができ、人の役に立つ実感を持てるのがうれしいです。来年には代表を交代し、事業承継する予定です。

自分の歯でおいしいご飯を 「歯と口の健康週間行事」を開催



模型で歯磨きのコツを学ぶ子どもたち

歯と口の健康を保つ大切さをPRする催しが、保健福祉センターで開催されました。207人の市民の皆さんが訪れ、厚木歯科医師会による無料相談などで歯の状態やケア方法を確認しました。イベントは、6月4～10日の「歯と口の健康週間」に合わせて歯科医師会が主催。市と愛川町、清川村が後援しています。親子で参加した徳永真理さん(37)は「子どもが歯の仕上げ磨きを嫌がるので、楽しみながら歯磨きの大切さを学べて良かった」と喜んでいました。この他にも会場では、子どもたちが白衣を着て歯の治療を疑似体験するコーナーや、75歳以上の方が対象の「高齢者よい歯のコンクール」も開催されました。

通学路の安全を確保

青色回転灯搭載車(青パト)で緊急見守り活動を実施

5月に川崎市で起きた事件を受けて、子どもたちの不安を和らげるための緊急パトロールを実施しました。パトロールでは、市内全域の通学路で1週間、にわたり青パト17台が巡回。事件直後は消防車8台も加わった他、地域の皆さんの協力も得ながら、子どもたちが安心して通学できるよう努めました。日頃から上三田で見守り活動をしている小倉登美男さんは「子どもたちが安心して学校に通える環境を整えるのは、大人の役目」と力を込めていました。市では、市民協働で安心・安全なまちをつくるセーフコミュニティ活動に取り組みなど、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めています。



三田小学校前で見守り活動をする地域の皆さん



ハナショウブを地域の名物に 「あつぎ飯山あやめ祭り」を開催



ハナショウブは毎年6月上旬に楽しめる

6月に飯山あやめの里で「あつぎ飯山あやめ祭り」が開催されました。訪れた人々は、紫や黄色に色づいた20種類約3000株のハナショウブをめでながら、写真撮影や華やかなステージイベントなどを楽しんでいました。祭りは、地元住民などで組織する実行委員会が主催し、今年で25回目。休耕田0.5畝を使ってハナショウブを育て、地域の観光振興と活性化を目指して毎年開催しています。森久保純生実行委員長(73)は「地域を盛り上げるためにみんなが育ててきた大切な花。多くのの人に楽しんでもらえてうれし」と笑顔で浮かべていました。

太公望、アユ釣りを堪能 相模川などでアユ釣りが解禁

初夏から秋にかけて川にぎわいをもたらすアユ釣りが、6月1日に相模川などで解禁されました。多くの太公望たちが長い釣りざおを振り、釣りを楽しんでいきます。相模川は、全国でも有数のアユ釣りの名所。今年は約500万匹が遡上しています。毎年アユ釣りを楽しみにしているという尾道悟さん(54)は「アユ釣りの季節が来ると、夏の訪れを感じる。今年もたくさん釣りに来たい」と笑顔で話していました。



アユ釣りは相模川流域の夏の風物詩

相模川水系のアユ釣りは、10月14日まで楽しめます。釣りには、相模川漁業協同組合連合会や釣り具店、川沿いのコンビニなどで販売している遊漁券(年間券1万2千円、日釣り券1500円)が必要です。

アツギ X NEW ZEALAND ホストタウン通信

東京五輪に向けて 1年前イベントを開催

2020年7月24日の東京五輪開会まで、残り1年となりました。大会を盛り上げるため、五輪・パラリンピックを身近に感じられるイベントを開催します。



写真映える撮影スポットを設置(写真はプールのトリックアートのイメージ)

①本厚木駅東口地下道

日時 7月27・28日 10～16時

②レンブラントホテル厚木

日時 8月3日 11～19時

4日 11～16時

費用 無料。当日直接会場へ。

内容 NZや友好都市の物産展、トリックアートを使った撮影スポットなど。来場者にはプレゼントあり。毎日新聞社による五輪・パラリンピックの歴史を伝える報道写真展も同時開催。

2020年東京五輪・パラリンピックに向けて、ホストタウンとなったニュージーランド(NZ)との交流事業を紹介します。

5月、滋賀県内の交差点で、自動車同士の衝突に保育園児が巻き込まれる痛ましい事故が起きました。朝、いつもと変わらずわが子を送り出したであろう親御さんの心中と、子どもたちの失われた将来を思うと、本当に胸が痛みます。二度とこのような事故を繰り返してはいけません。市でも何か対策をと、すぐに市内の幹線道路を中心に交差点の車止めの設置状況を緊急点検し

ら提案。皆さんの承認をいただき、国に要望を伝えることもできました。本市が2008年から続けているセーフコミュニティの取り組みは「事故は偶然の結果ではなく、予防できる」という理念を具体化する活動です。悲しい事故を未然に防ぐためにできることがあるのなら行動する。市民の皆さんと一丸となって、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めてまいります。



市長 小林 孝良



関東国道協会の総会で交通事故対策を提案

ました。点検で分かった未設置箇所は、園児の活動ルートなどを考慮しながら、関係機関と連携して車止めなどの設置を進めていきます。事故直後に開かれた関東国道協会の総会では、会として国へ早急な事故対策を求めることを私から提案。皆さんの承認をいただき、国に要望を伝えることもできました。本市が2008年から続けているセーフコミュニティの取り組みは「事故は偶然の結果ではなく、予防できる」という理念を具体化する活動です。悲しい事故を未然に防ぐためにできることがあるのなら行動する。市民の皆さんと一丸となって、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めてまいります。

タウンガイド

7月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

☑=申し込み ☎=問い合わせ
☎=電話番号 📠=ファクス番号
✉=Eメール 🏠=ホームページ
📄=マイタウンクラブ(〇印の番号で、ウェブ上から詳しい情報を確認できます。「〇印」と記されたものは、申し込みもできます)
市役所への郵便物は「〒243-8511 〇〇課」で届きます。

あつぎ自然観察会・自然講座

①7月15・20日②8月3・10・12日、14～16時。あつぎ郷土博物館。チョウの観察会、自然発見ビンゴ、生き物スライド上映会など。定員①50人②20人。無料。☑当日直接会場へ。☎あつぎ郷土博物館☎225-2515。

アミューあつぎハンドメイド&クラフトマルシェ

7月27日、10～16時。アミューあつぎ。約20店舗によるアクセサリーや洋服、雑貨などの手作り品の販売、ワークショップなど。☎商業にぎわい課☎225-2834。

Aloha E Komo Mai ぼうさいの丘公園! 2019 出演・出店者を募集

8月31日、10～15時(雨天中止)。ぼうさいの丘公園。フラダンス出演者=フラ・タヒチアンダンスで活動する団体18組。1組10分程度(2曲まで)。無料。フリーマーケット出店者=市内在住在勤の20店舗(中学生以下は不可)。500円。☑ハガキに催し名、〒住所、代表者氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、フラダンスはチーム名、参加人数、曲名、フリーマーケットは出店内容を書き、7月21日(必着)までに〒243-0036長谷626-1環境みどり公社☎225-2778へ。抽選。



スポーツキャンプ イン 日体大 with 小田原市

8月22～23日(1泊2日)。日本体育大学世田谷キャンパス。オリンピックの講話、トレーニングセンターでの実技指導、大学生とのスポーツ交流など。市内在住在学の小学5・6年生15人程度。5000円(宿泊費、食事代など)。☑往復ハガキに〒住所、氏名、電話番号、性別、学校名、学年、取り組んでいるスポーツ、日体大でやってみたいこと、保護者氏名(自署)を書き、7月19日(必着)までに〒243-8511スポーツ推進課☎225-2531へ。抽選。応募は1人1枚。詳しくは、学校や公民館などにあるチラシや市HPに掲載。8月5日、19～20時に説明会を開催。



おひざにだっこのおはなし会

7月17・18日、①10時30分～②11時～(各回30分)。中央図書館。歌・手遊び、人形劇、紙芝居の読み聞かせなど。1～4歳程度の幼児と保護者。無料。☑当日直接会場へ。☎中央図書館☎223-0033。

まるごと福祉! 就職相談会

7月28日、10時30分～16時(入場

は15時30分まで)。保健福祉センター。市内の介護事業所・障がい児者支援施設の担当者による就職相談会。無料(入退場自由)。☑当日直接会場へ。☎介護福祉課☎225-2240。☎192130

荻野運動公園指定管理者を募集

《期間》2020年4月1日～(5年間)《対象》法人またはその他の団体《選定方法》市指定管理者選定評価委員会が事業計画書を審査《資料》7月1～19日に公園緑地課と市HPで配布。☑7月22日～8月5日に直接、公園緑地課☎225-2410へ。

プレミアム付商品券を発行

消費税・地方消費税の引き上げが住民税非課税の方と子育て世帯の消費に与える影響を緩和するため、プレミアム付き商品券を販売します。

《対象》①2019年度に住民税非課税の方(課税されている方と生計を同一にする配偶者や扶養親族、生活保護受給者などは除く)②16年4月2日～19年9月30日に生まれた子どもがいる世帯主《金額》1冊4千円(額面5千円)。購入上限5冊2万円(額面2万5千円)《使用期間》10月1日～20年3月31日《使用場所》市内登録店舗。☑①7月中旬に郵送する申請書で11月29日までに申請し、審査後に購入引換券を交付②9月以降に順次購入引換券を郵送。申請は不要。☎申請者専用コールセンター☎200-7611。

商品券の使用可能店舗を募集

《対象》市内の小売・飲食・サービス業などの事業者。☑7月31日までに専用のHPなどで申し込み。☎店舗専用コールセンター☎0463-23-5409。

健康増進法が一部改正

健康増進法が改正され、7月1日から学校、病院、児童福祉施設、国・県や市の庁舎などの敷地内が原則禁煙になります。詳しくは市HPを確認してください。☎健康長寿推進課☎225-2174。

介護保険負担割合証の更新

要介護・支援認定を受けている方や総合事業の対象者に、介護保険負担割合証を7月中旬に郵送します。適用期間は、8月1日～2020年7月31日です。新たに申請した方には、結果通知と併せて郵送します。☎介護福祉課☎225-2393。

依知地域包括支援センターと依知障がい者相談支援センターが開所

7月1日に旧依知公民館跡地(関口831-1)に二つの新施設がオープンしました。自身の体調や家族の介護、日常生活の困り事など、地域の身近な相談場所として活用してください。

依知地域包括支援センター=8時30分～17時15分(土曜は12時まで。日曜、祝日は休み)。☎246-0108。依知障がい者相談支援センター=8時30分～17時15分(土・日曜、祝日は休み)。☎280-4875。☎障がい福祉課☎225-2225。

7月は「社会を明るくする運動」強調月間

犯罪や非行のない明るい社会を築くため、各地区で街頭啓発活動を実施します。☎福祉総務課☎225-2200。

みんなの声で ちゅうまち

【パブリックコメント】

■①都市計画下水道事業受益者負担に関する条例及び施行規則の改正②公共下水道使用料条例及び施行規則の改正③廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する規則の改正

《閲覧期間》7月1～31日《閲覧場所》下水道総務課(①②のみ)、生活環境課(③のみ)、市政情報コーナー、公民館、本厚木・愛甲石田駅連絡所、保健福祉センター、中央図書館、あつぎ市民交流プラザ、市HP《応募方法》閲覧場所にある用紙で確認。☎①②下水道総務課☎225-2360③生活環境課☎225-2750。

ホット インターネットモニターからの意見を紹介

いいメール Hot E-Mail

インターネットモニター募集中
厚木市 インターネットモニター 検索

☎広報課☎225-2043

6月1日号「広報あつぎ」を読んで

◆自然に親しむ「ななさわ森のようちえん」は子どもたちの豊かな感受性を養えそう/40代男性 ◆かなちゃん手形を使って出掛ける機会を増やしていかうと思った/60代男性 ◆市の方向性を決める大切な選挙に、一人でも多くの方が投票してほしい/50代男性 ◆全国の食品ロスの量に驚いた。自分も当事者という意識を持って、できることから取り組んでいきたい/30代女性 ◆子ども会をきっかけに地域のつながりが広がると良いと思う/40代女性

編集後記 花井さんが店をオープンするまでの姿を取材するうち、開店に間に合うか心配する花井さんの気持ちが伝染したのか、私も工事中の店舗の様子を何度も見に行っていました。無事に開店し、お客さんが来店した時はほっとしました。夢をかなえろと言えば聞こえは良いですが、そこには現実の生活があり、楽しいことばかりではないはず。覚悟を決めて一歩踏み出した姿が、私の目にまぶしく映りました/前場

自然歳時記

●ゴマダラカミキリ●
カミキリムシ科

体長25～35mmほど。雑木林や街中の公園の樹木でも見掛ける大型のカミキリムシで、全体は艶のある黒色だが、足や胸に細かい毛があり青白く見える/飯山白山森林公園で見つけた。 写真・文/吉田文雄



季節外れのウグイスの鳴き声が聞こえてくるのどかな尾根道を歩いていると、低木にいたカミキリムシが不意に飛んで来た。止まった葉が小さかったのか、勢い余ってそのまま落ちてしまった。「しっかりしなさい」と羽を押さえると、キイキイと悲しそうに鳴いた。空に向かって高く上げる

と、上手に羽を開いて青い空へと楽しそうに飛んで行った。ゴマダラカミキリの名は、髪の毛を切ってしまうほど強い顎と、光沢のある黒い背中に白いゴマのような模様があることに由来する。白と黒のまだら模様の触角をぴんと伸ばし、たくましく飛翔する美しさに心を奪われた。

第73回 あつぎ
あゆ
鮎まつり
8月3・4日

厚木の夏の風物詩「あつぎ鮎まつり」の季節が今年もやって来ました。大迫力の花火を間近で楽しめる観覧席チケットの販売も始まります。☎観光振興課☎225-2820

祭りの最新情報は、市観光協会HPをご覧ください。HPはこちら▶



 **大花火大会**

日時 8月3日
19時～打ち上げ
会場 相模川三川合流点

 **花火観覧席チケット販売**

発売日 7月1日 10時～
場所 セブン-イレブン全店
価格 【厚木側】
NEW プレミアムシート=1万円
(2人席イス付き最前エリア)
2人席=6000円 4人席=1万円
【海老名側】
2人席=5000円 3人席=6500円
4人席=8000円 5人席=9500円



オリジナル
レジャーシート付き!

 **みんなの花火協賛金募集**

皆さんからの協賛金で花火を打ち上げます。ご協力をお願いします。

募金箱 観光振興課、公民館、観光案内所、市観光協会、厚木商工会議所
※1000円以上の協賛金で粗品を進呈

 **あつぎ鮎まつりWEEK**

期間中協力店で買い物をすると、各店舗でサービスを受けられる他、プレゼントが当たる抽選会に参加できます(各店舗で配布される台紙が必要)。☎市商店会連合会☎244-3940 ▲詳しくはこちら

期間 7月27日～8月4日

抽選会 7月31日～8月2日、11～18時。厚木一番街「ココカラ本厚木」前



▲詳しくはこちら



毎年恒例「鮎つかみどり」や「ダンスレジェンド」などの催しも開催



大花火大会
打ち上げ会場


厚木側

海老名側

あゆみ橋

厚木市の人口
(6月1日現在)

 **世帯数** 10万138世帯(前月比83世帯増)

 **人口** 22万4900人(前月比72人減) 男11万6350人・女10万8550人